

2015.4.8

「第3旅客ターミナルビル」が誕生

～ LCCで気軽な空の旅を成田から ～

成田空港では、成長著しいLCCの受入体制を強化するため、LCCターミナルを整備しているところですが、2015年4月8日に「第3旅客ターミナル」として供用開始いたします。

第3旅客ターミナルビルは「気軽に」「機能的」「わくわく」の3つをコンセプトに、シンプルで使いやすく、快適な空間の中でゆったりとした時間を過ごしていただくことにより、**利用されるお客様に空の旅をますます気軽に楽しんでいただく**ことを目指しております。入居するLCC^(*)にとっても低コストで効率的な運航が可能となり、お客様にとってもわかりやすい案内表示で、使い勝手の良いターミナルとなるよう工夫が凝らされています。まさにLCCの旅の新しい幕開けに相応しい第3旅客ターミナルビルの供用は、お客様の選択の幅がさらに広がり、成田空港の利用がますます便利になるものと確信しております。

お客様から選ばれる空港としてまた一步進化する成田空港にどうぞご期待ください。



第3旅客ターミナル外観(イメージ図)



出発エリア(イメージ図)

(*)入居するLCC(現時点)

ジェットスター・ジャパン、バニラエア、春秋航空日本の3社

2015.4.8

「第3旅客ターミナルビル」が誕生

～ LCCで“気軽な”空の旅を成田から～



成田国際空港株式会社
2014年10月30日

2015年4月8日

成田空港に新たなステージが始まる

成田空港では、成長著しいLCCの受入体制を強化するため、LCCターミナルを整備しているところですが、2015年4月8日に「第3旅客ターミナルビル」として供用開始いたします。

第3旅客ターミナルビルは「気軽に」「機能的」「わくわく」の3つをコンセプトに、シンプルで使いやすく、快適な空間の中でゆったりとした時間を過ごしていただくことにより、利用されるお客様に空の旅をますます気軽に楽しんでいただくことを目指しております。

入居するLCC(*)にとっても低コストで効率的な運航が可能となり、お客様にとってもわかりやすい案内表示で、使い勝手の良いターミナルとなるよう工夫が凝らされています。まさにLCCの旅の新しい幕開けに相応しい第3旅客ターミナルビルの供用は、お客様の選択の幅がさらに広がり、成田空港の利用がますます便利になるものと確信しております。

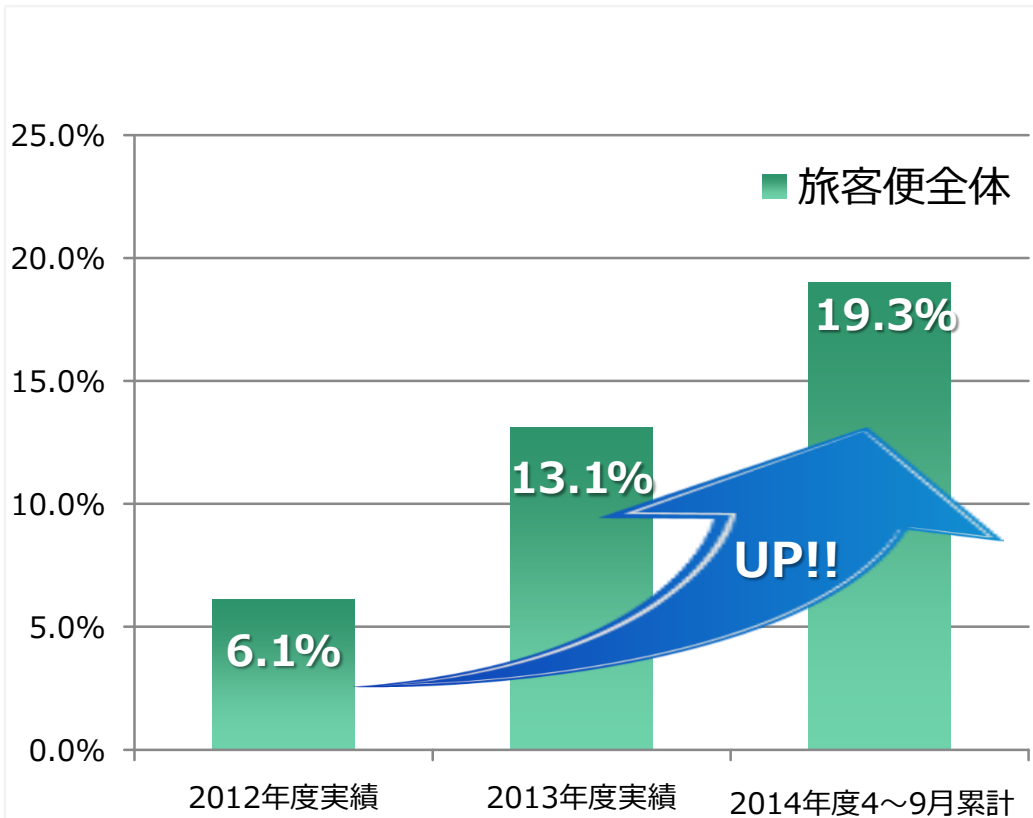
お客様から選ばれる空港としてまた一步進化する成田空港にどうぞご期待ください。

(*) 入居するLCC (現時点)

ジェットスター・ジャパン、バニラ・エア、春秋航空日本の3社

成田空港でシェアを伸ばすLCC

成田空港におけるLCCのシェア（発着回数ベース）

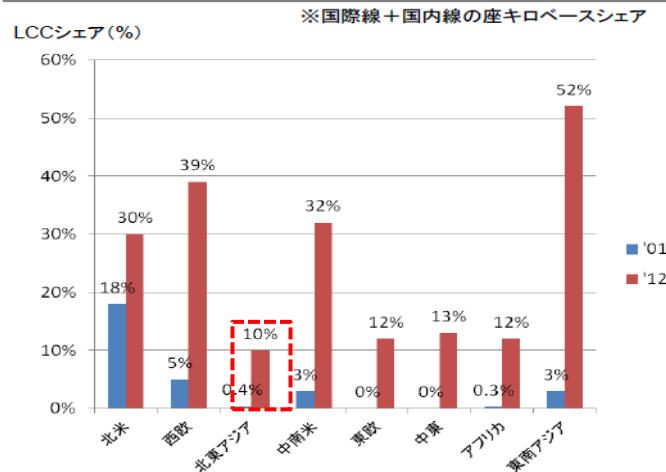


※国際線・国内線におけるシェア

- ・国際線…2013年度：4.3% ⇒ 2014年度（4～9月累計）：5.9%
- ・国内線…2013年度：42.3% ⇒ 2014年度（4～9月累計）：60.2%

世界各地域におけるLCCのシェア

地域別LCCシェア（座席キロベース）







日本は国際線/国内線併せてLCCシェアは3.0%(2012年実績)

※北東アジア：日本、韓国、中国、台湾、モンゴル

※出典：国土交通省（交通政策審議会航空分科会基本政策部会とりまとめ）

- 近年の北東アジア同様、成田空港のLCCのシェアも大幅アップ!!
- さらに2014年冬ダイヤ開始時には21.5%にアップ!!

成田空港に乗り入れるLCC（国内LCC）

				
会社名	ジェットスター・ジャパン(株)	Peach Aviation (株)	バニラ・エア(株)	春秋航空日本(株)
就航日	2012年7月3日	2013年10月27日	2013年12月20日	2014年8月1日
運航路線 (注1)	【国内線】 札幌（週46便） 関西（週42便） 松山（週15便） 高松（週14便） 福岡（週32便） 大分（週14便） 鹿児島（週11便） 那覇（週21便） 熊本（週14便）	【国内線】 関西（週21便）	【国内線】 札幌（週17便） 那覇（週7便） 奄美大島（週7便）	【国内線】 高松（週7便） 広島（週14便） 佐賀（週7便）
	【国際線】 短距離国際線を就航予定 (2015年以降)	—	【国際線】 台北（週21便） 仁川（週7便） 香港（週3便） 高雄（2015年2月1日～予定）	—
使用機材	エアバスA320	エアバスA320	エアバスA320	ボーイング737-800
拠点空港	成田国際空港 関西国際空港	関西国際空港 那覇空港	成田国際空港	成田国際空港

(注)：2014年冬ダイヤの便数。2014年冬ダイヤは、2014年10月26日～2015年3月28日までの期間。週間便数は、冬ダイヤの切り替え後、各社の運航スケジュールが定期的に推移し始める時期の2週間分（2014年11月9日～11月22日）の発着回数を平均し算出。

成田空港に乗り入れるLCC（海外LCC）

1. ジェットスター航空（オーストラリア）

《乗入時期》 2008.12～
《就航路線》 成田－ケアンズ（週7便）
成田－ゴールド・コースト（週7便）
成田－メルボルン（週4便）



2. エア釜山（韓国）

《乗入時期》 2011.6～
《就航路線》 成田－釜山（週7便）



3. イースター航空（韓国）

《乗入時期》 2011.7～
《就航路線》 成田－仁川（週7便）



4. スクート（シンガポール）

《乗入時期》 2012.10～
《就航路線》 成田－シンガポール
（台北経由）（週7便）



5. チェジュ航空（韓国）

《乗入時期》 2013.7～
《就航路線》 成田－仁川（週14便）



6. セブパシフィック航空（フィリピン）

《乗入時期》 2014.3～
《就航路線》 成田－マニラ（週7便）



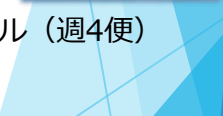
7. タイ エアアジアX（タイ）

《乗入時期》 2014.9～
《就航路線》 成田－バンコク（ドンムアン／週7便）
（2015.3～週14便）



8. エアアジアX（マレーシア）

《乗入時期》 2014.11～（予定）
《就航路線》 成田－クアラルンプール（週4便）



9. 香港エクスプレス（香港）

《乗入時期》 2014.12～（予定）
《就航路線》 成田－香港（週7便）

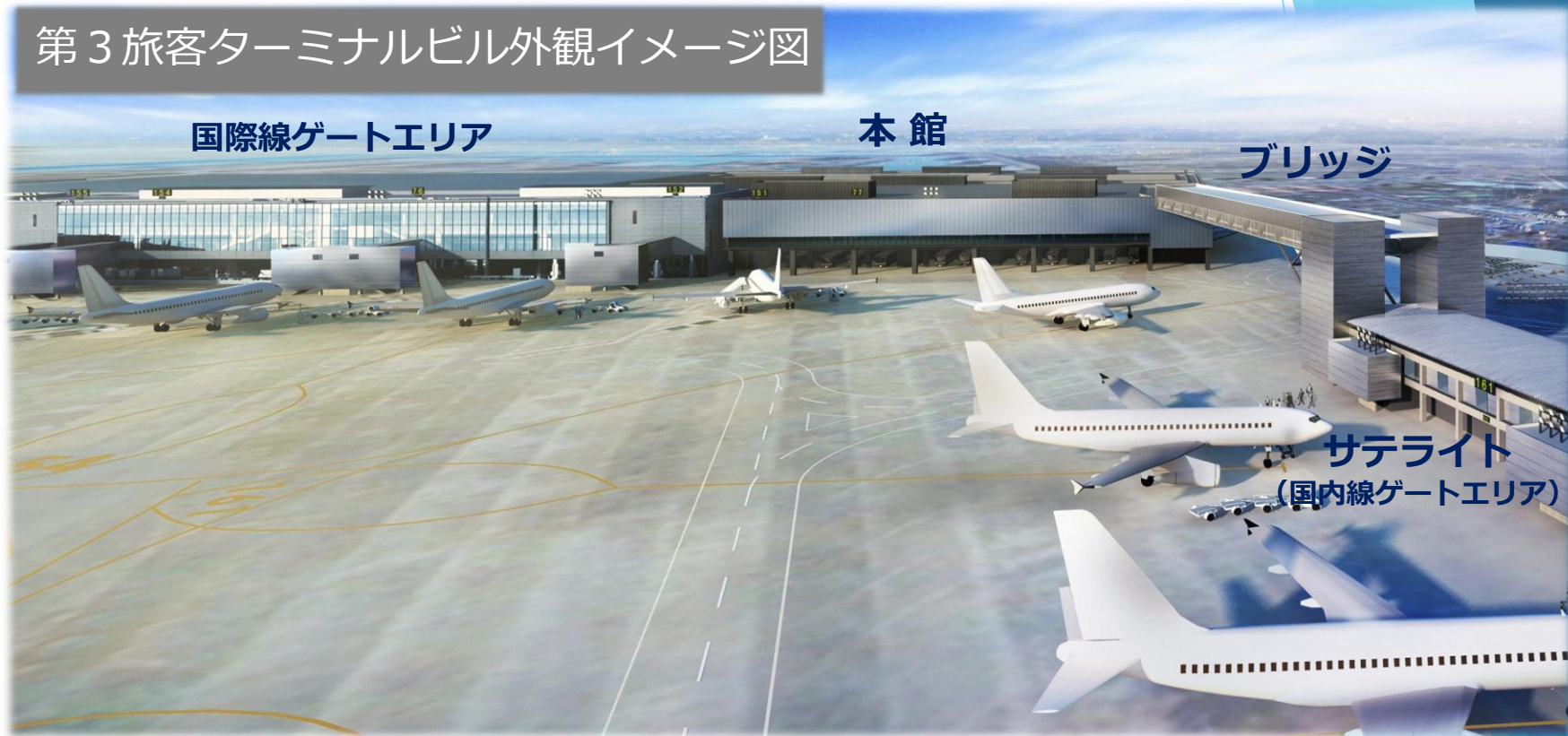


（注1）：2014年冬ダイヤの便数。2014年冬ダイヤは、2014年10月26日～2015年3月28日までの期間。週間便数は、冬ダイヤの切り替え後、各社の運航スケジュールが定期的に推移し始める時期の2週間分（2014年11月9日～11月22日）の発着回数を平均し算出。

（注2）：2014年10月30日現在で成田空港に乗り入れが判明している航空会社を記載

施設概要

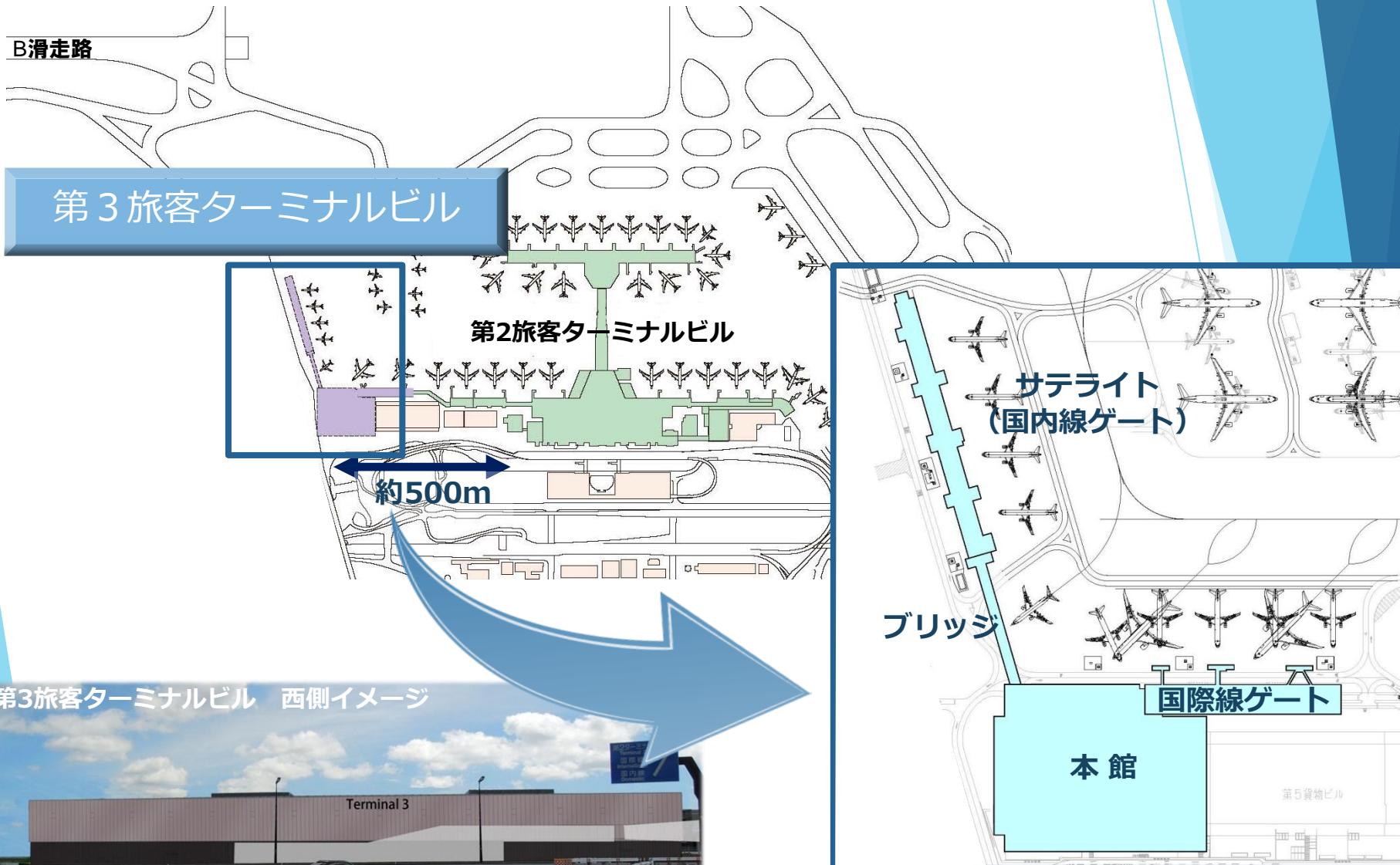
第3旅客ターミナルビル外観イメージ図



ターミナル名称	:	第3旅客ターミナルビル
供用日	:	2015年4月8日(水)
旅客取扱能力	:	750万人/年間
延床面積	:	約66,000m ²

ロケーション

■ 第2旅客ターミナルビル の北側 (約500m)

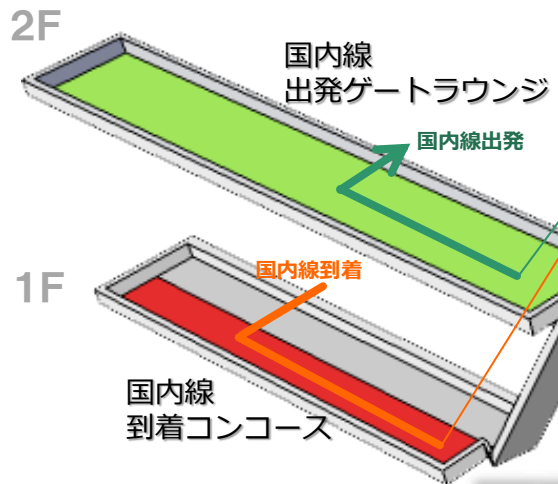


第3旅客ターミナルビル 西側イメージ



フロアイメージ図

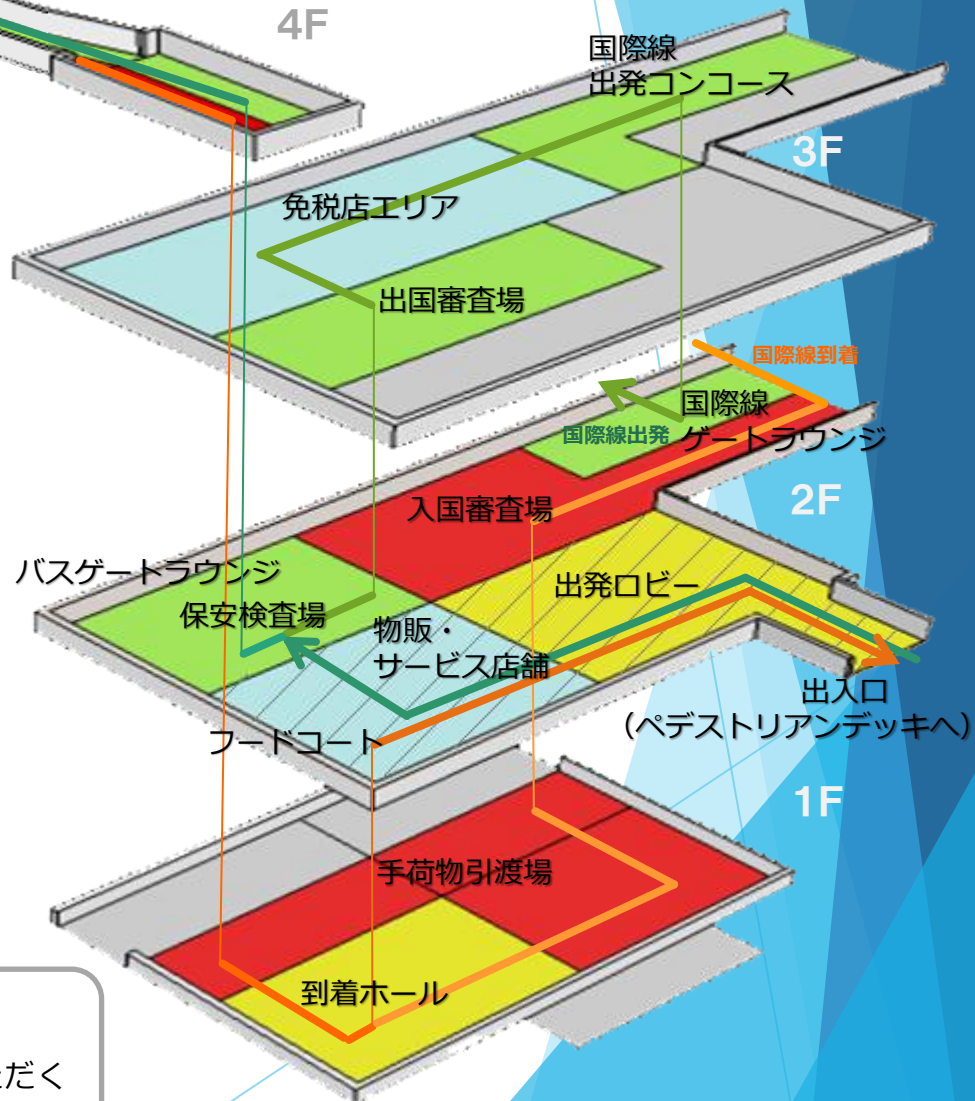
サテライト



ブリッジ

4F

本館



免税店エリア



- お客様は本館2階のペDESTリアンデッキから出入館
- 各施設を機能的に配置し、スムーズな移動を実現
- 本館2階一般エリア（斜線部分）は24時間お過ごしいただくことが可能

ターミナルコンセプト

気軽に

Casual

空の旅がますます身近に

機能的

Functional

シンプルで使いやすく

わくわく

Exciting

快適な空間で憩いのひと時を

“気軽な” 空の旅を成田から

気軽に

空港
アクセスの向上



第3旅客
ターミナルビル



充実したLCC
ネットワーク



“気軽な空の旅”

高速バス



鉄道



自家用車



第3旅客
ターミナルビル



国内

海外

- 第3旅客ターミナルビルは、「空港アクセスの向上」と「充実したLCCネットワーク」を融合し、LCCを利用されるお客様にますます「気軽な空の旅」を提案

空港アクセスの向上

気軽に

利便性up!



高速バス

- 格安高速バス（東京駅～成田空港間：900～1,000円）の充実
（東京駅→成田空港：73本/日、成田空港→東京駅：91本/日）
（早朝対応 3：30～成田着、深夜対応 ～23：15成田発） ※現時点

- その他の高速バスにおいても、早朝出発便に対応した深夜便を運行中
（新宿、品川、新橋、豊洲、東陽町、池袋、西船橋、津田沼、海浜幕張、木更津、君津、栃木県、静岡県方面）

利便性up!



鉄道

- 成田空港に乗り入れるJR・京成の各鉄道会社において、
LCC利用客を意識したダイヤ改正等を実施

京成：2014年11月8日のダイヤ改正より、都心方向へ向かう朝7時台のスカイライナー及び早朝、深夜に成田空港に到着する列車を運行予定

JR：2014年3月15日のダイヤ改正より、23：00空港発の列車運行を開始

利便性up!



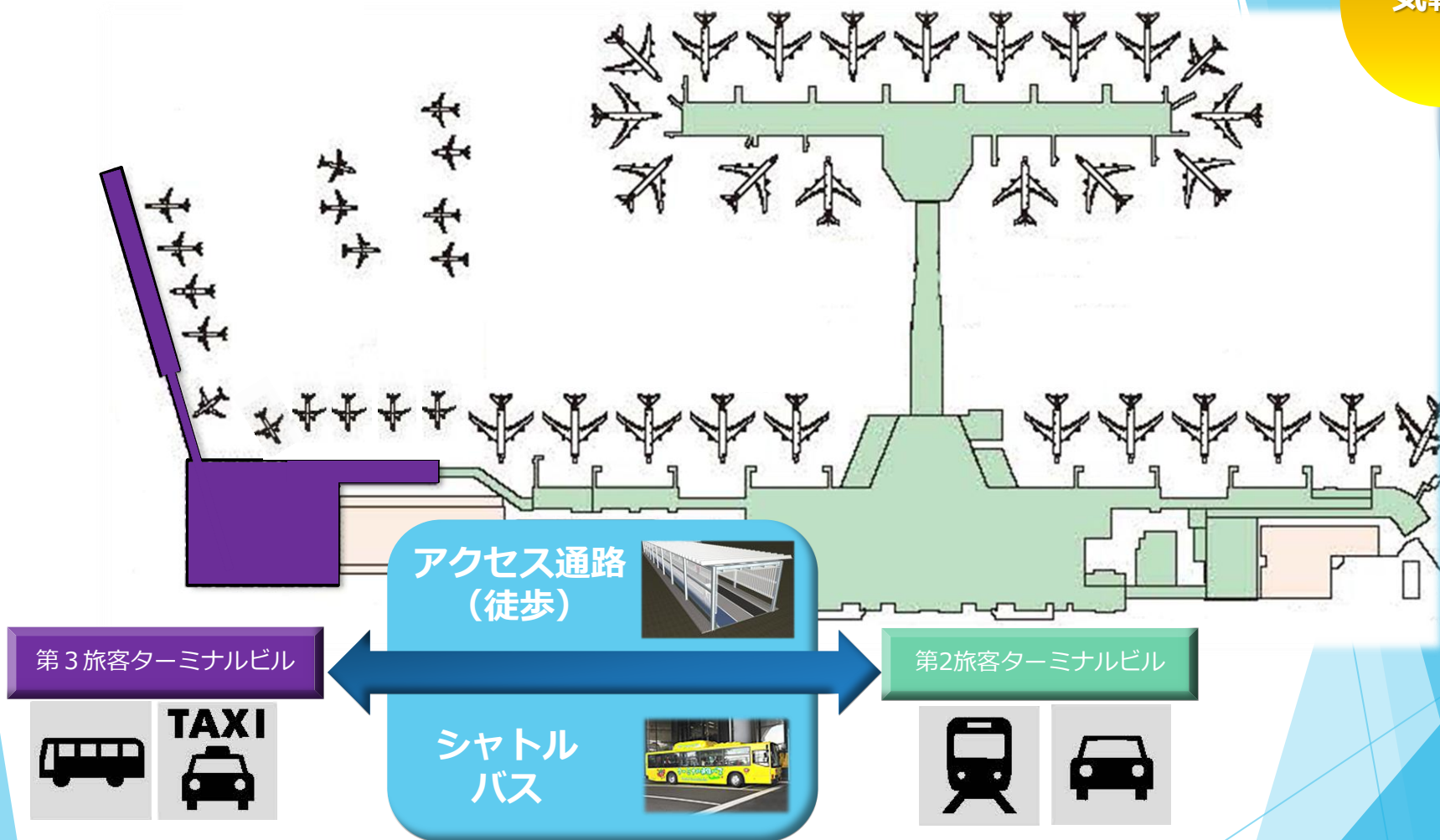
自家用車

- 2014年7月11日より成田空港内駐車場の早朝・深夜割引サービスを導入
- 2014年10月1日より成田空港内駐車場において、24時間を超え120時間までの駐車料金を細分化

※2014年7月20日より第2旅客ターミナルビルに直結した第2駐車場ビル地下1階に、24時間営業のカプセルホテルがオープン

第3ターミナルへのアクセス方法

気軽に



- 「鉄道」または「自家用車」で来港の場合は、第2旅客ターミナルビルよりアクセス通路（約500m／徒歩）、もしくはシャトルバスを利用（運行頻度・ルートについては検討中）
- 「高速バス」または「タクシー」で来港の場合は第3ターミナル専用のバス乗降場にアクセス

新ターミナルからの充実したネットワーク

国際線

(週間便数：31便)

国内線

(週間便数：279便)

気軽に

さらに成田国際空港全体では

- ▶ 世界 34カ国3地域
・ 101都市104路線
- ▶ 国内 計17都市18路線

の豊富なネットワークで
日本と世界をつなぎます！

第3ターミナル

第1・2ターミナル

第3ターミナル

第1・2ターミナル



【入居予定航空会社（現時点）】

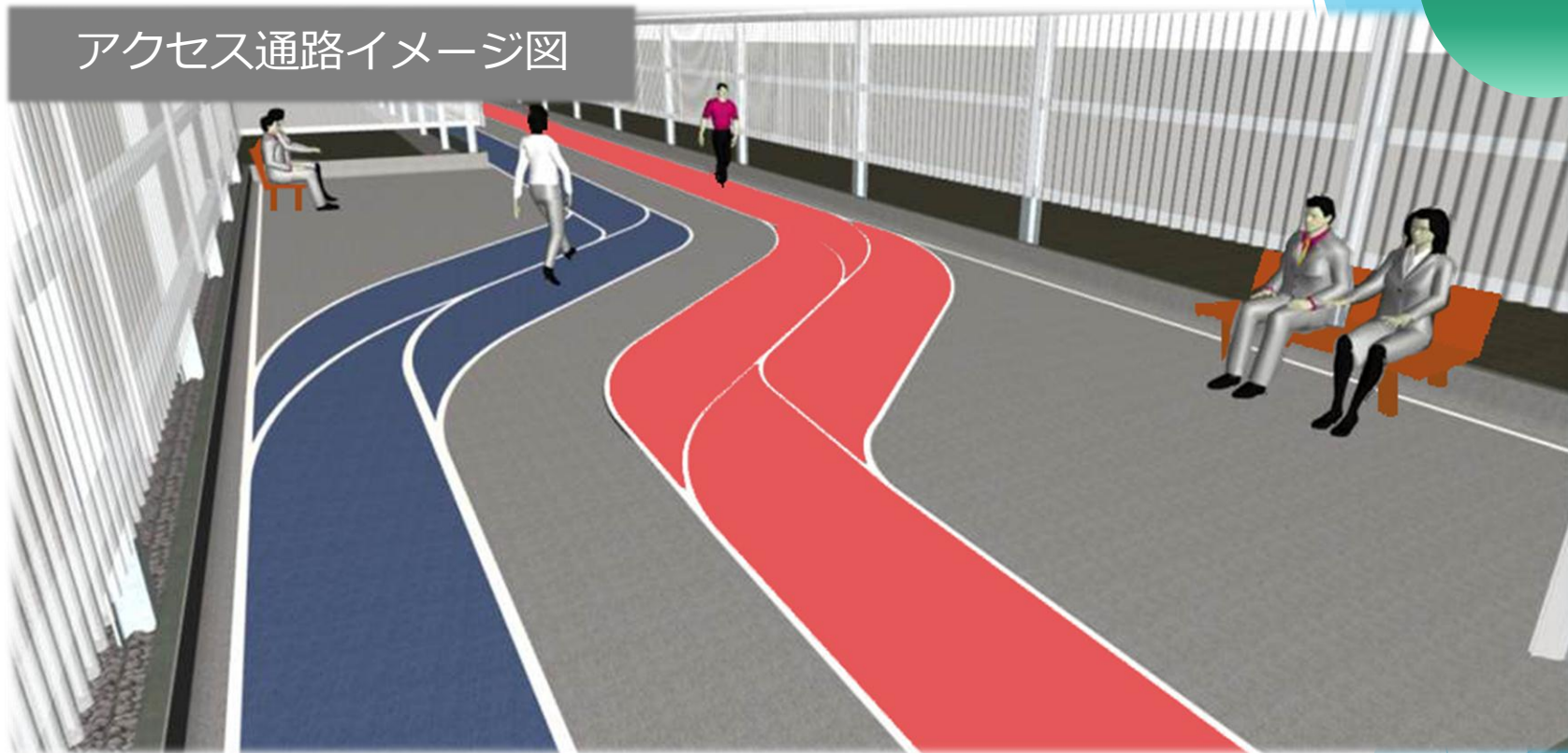
- **Jetstar**★ ジェットスター・ジャパン
- **Vanilla Air** バニラ・エア
- **SPRING JAPAN** 春秋航空日本

※上記就航都市及び週間便数は2014年11月9日～11月22日
(14日間)の発着回数を平均して算出
※上記都市・路線数は貨物便就航地も含む

アクセス通路

機能的

アクセス通路イメージ図



- 「鉄道」または「自家用車」で来港の場合は、第2旅客ターミナルビルよりアクセス通路を利用（もしくはシャトルバスを利用）
- 陸上トラックのような床面表示に沿ってアクセス
- 途中数箇所に休憩スペースを設け、ベンチ・飲料自販機を設置

機能的なターミナル

機能的

出発エリア（本館2階／一般エリア）イメージ図



- 天井を貼らず案内表示も床や梁を活用することにより、開放感のある空間を演出
- コンビニエンスストア（24H営業）や書店等お客様のニーズに応える店舗を配置
- チェックインは、同一エリアで国際線・国内線両方に対応
- ムスリム（イスラム教徒）等のお客様のために「礼拝室」を整備（この他、制限エリアにも整備）

グルメ（フードコート）

わくわく

フードコート（本館2階／一般エリア）イメージ図



- 国内空港最大のフードコートを設置（座席数400席程度）
- 寿司、そば・うどん、ハンバーガー、カフェ等バラエティに富んだ店舗を配置
- 深夜～早朝時間帯も休憩スペースとしてお過ごしいただくことが可能
- 気取らない雰囲気の中で、時間を効率的に使って食事をする事が可能

ショッピング（免税店エリア）

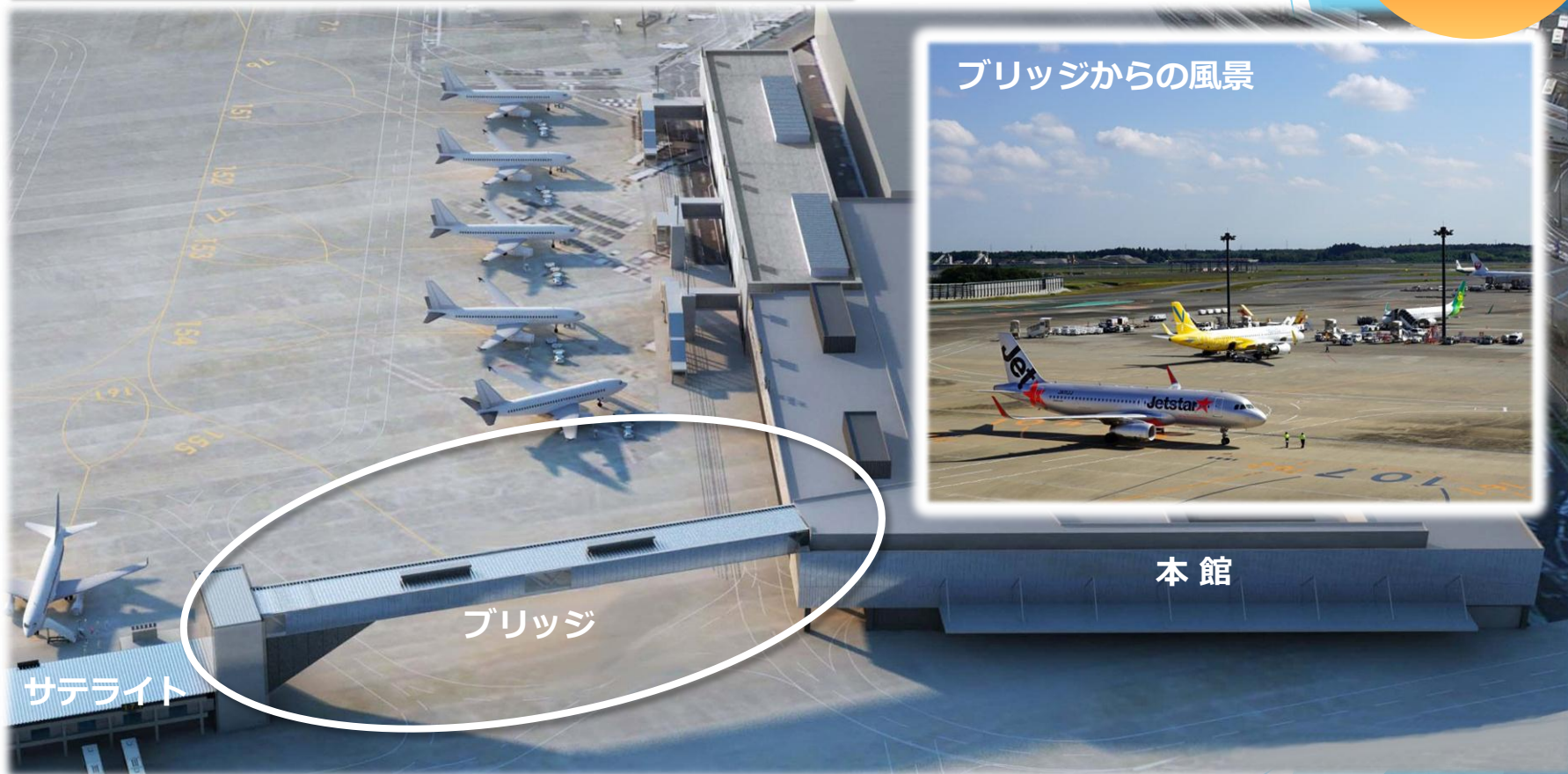
わくわく

免税店エリア（本館3階／国際線制限エリア）イメージ図



- 選び抜かれた商品を数多く取り揃え、様々な旅のシーンをサポート
- 白を基調とした明るい空間が、出発までの快適な時間を演出
- 免税店エリアにはカフェも併設し、お買い物後に休憩も可能

ブリッジ（国内線エリア）イメージ図



- 地上約15mから「空中散歩」気分を味わいながら、行き来する航空機を見下ろすことが可能

2015年4月8日

**成田空港に新たな
ステージが始まります。**